

事後評価表

様式6-2

技術名 セーフティ網戸		登録 No. 2021K103	
施工内容			
施工年月		2024年	
追跡調査年月		2025年10月	
発注機関		長岡市教育委員会 教育部 教育施設課	
工 事 名		東川口保育園移転改築工事	
施 工 地		長岡市西川口字前里951-1、951-2、963-2、976-1	
施工数量		9枚	
新技術の概要			
素材・色・デザインの様々な種類(KIND)とやさしさ(KIND)をプラスし、網戸ネット外れや破れ、園児たちの怪我の危険性を抑制した、安心・安全なセーフティ網戸			
事後評価結果			
比較した 従来技術		従来網戸に後付でパンチングパネルを設置	
項目	評価	評価内容	
経済性	◎	従来の網戸に後付けでパネルを設置した場合と比較して、約20%のコスト削減。 網戸ネットの張替えのメンテナンスコストの軽減も期待できる。	
工程	□	従来技術と同等	
品質 出来形	◎	パネル自体も網戸見込み内で収められ、規格化により安定した品質・出来形が担保できる。 パネルの設置や外れ止めの強化等により、網戸ネットが外れにくく耐久性が向上している。	
安全性	◎	園児の網戸衝突が抑制され、引っ掛かりの危険がない。戸車と外れ止めの強化により、外れにくくなっている。	
施工性 (維持管理性)	○	施工性については従来技術と同等であるが、網戸ネットの張替え回数が抑えられ、維持管理性が向上している。	
環境	□	従来技術と同等	
その他		パネルのデザインが豊富なため、部屋ごとにデザインを変えることで自分の部屋が認識しやすいなどの利便性も向上し、保育園としての美観も向上している。	
事後評価		網戸ネットの外れ、ネットの張替、園児の怪我等もなく、安全性や維持管理性の向上が確認された。	
◎:優れている ○:やや優れている □:従来技術と比べて同程度 △:やや劣っている ×:劣っている			
活用上の 留意点	既存の窓へは適用できないため、新設窓に限られる		
新技術問い合わせ先			
会 社 名	株式会社 ナガオカサッシ工業		
所属部課	管理部		
担 当 者	鈴木 恒次郎		
T E L	0258-27-2744		

【概要図】



【施工状況】



【施工10か月後の状況】



室外側



室内側